

# 感謝を込めて

11月6、7日に開催した町音楽祭・芸術祭には矢巾北中特設合唱部に加え、東日本学校吹奏楽大会で金賞に輝いた煙山小吹奏楽部、全日本合唱コンクール全国大会高校部門Bグループ(33人以上)で金賞(大分県教育委員会賞・3位相当)を受賞した不来方高音楽部も出演。来場した延べ622人の町民らに支援への感謝を述べ、全国の舞台で響かせた演奏を披露しました。



不来方高校音楽部





# 各コンクール、 音楽祭・芸術祭を終えて

コンクールまでに、体が全部覚えていて、自然と歌えるくらいまで練習を積み重ねた。全国での金賞は「夢じゃないか」と思った。今まで支えてくれた方々への感謝を胸に演奏することができた。

音楽祭・芸術祭は、3年生が全員そろって最後の舞台となった。観客と一体となり楽しく、思い出に残る演奏ができた。



矢中北中特設合唱部  
津島愛実 部長(3年)



東日本大会での金賞は取れると思っていなかった。吹奏楽部のみんなと受賞でき、うれしい。本番では、ハーモニーをしっかり合わせて、自分たちが常に心掛けている「心から心へ」を演奏に込めることができた。

音楽祭・芸術祭の場で、地域の皆さんを前に感謝を込めて演奏することができて良かった。



煙山小吹奏楽部  
工藤星花 部長(6年)



全国の舞台では、全員が自信を持って楽しく、最高の演奏ができたと思う。3位という結果は悔しかったが、演奏についての悔いはない。

音楽祭・芸術祭では、たくさんのお客さんの前で演奏でき、アンコールこそかなわなかったが大きな拍手を頂き、(コロナ禍前の)普通の演奏会のような雰囲気を感じられた。



不来方高音楽部  
二木萌心 部長(3年)



●この他、町音楽祭・芸術祭の出演団体は次のとおり。  
矢中二胡教室、田園室内合奏団、花北ベンチャーズ、  
矢中中吹奏楽部、不来方高吹奏楽部、矢中北中吹奏楽部、  
石川ピアノ教室、坂本ピアノ教室、矢中コール、Coro felice、  
田園ホール混声合唱団